

公式ウェブサイト開設のご案内

- 世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」は、19世紀の半ばから20世紀の初頭にかけて、3つの重工業分野において急速な産業化を進め、日本を世界の経済大国に押し上げた過程を証言する遺産です。
- このたび、本遺産に関する様々な情報発信の基盤となる公式ウェブサイトを開設しました。
- サイトでは、遺産の構成資産やガイダンス施設の紹介、イベント情報などを掲載しています。さらに、オンライン上でも遺産の価値を知っていただけるよう、企画展をアーカイブ化したオンラインミュージアムを公開しました。
- 今後も情報を随時更新していく予定です。ウェブサイト開設を機に本遺産群の価値の解説・発信を強化し、多くの方に本遺産の価値や魅力を知っていただけるよう努めて参ります。ぜひご覧ください。



(サイトはこちらから)
<https://mir-museum.fukuoka.jp>

- 1 制作 「明治日本の産業革命遺産」福岡県世界遺産連絡会議
(福岡県、北九州市、大牟田市、中間市の4者で構成)
- 2 主なコンテンツ

① オンラインミュージアム 「懐かしの香月線」展

コロナ禍において、オンライン上でも遺産群の価値を深く体感・体験できるよう、実際に開催した企画展等をアーカイブ化し、ウェブ上で鑑賞できる**オンラインミュージアム**を公開しました。

第一弾は、昨年11月、中間市において開催された企画展「**なつかしの香月線**」です。※香月線：石炭輸送を目的に敷設された鉄道路線。(現在は廃線)
今後も遺産群に関する企画展等を**随時公開**していきます。



掲載写真の一部

② ギャラリーページ

本遺産群の価値の解説・発信を強化するための県内遺産群の構成資産で撮影した動画や、子供向けパンフレット等を一元的にまとめたコンテンツです。

